

7 肥料検査の概要

(1) 検査

肥料の品質の確保等に関する法律に基づき、肥料の品質の保全及び公正な取引と安全な施用を確保し、農業生産力の維持・増進及び国民の健康の保護に寄与するため、生産業者及び販売業者の事業場等へ立入検査を行った。

普通肥料は、生産事業場 4 か所に立入り、知事登録肥料 5 銘柄を収去したところ、保証成分量及び有害成分量に問題はなかった。また 5 銘柄（50 点）について重量検査を実施したところ、重量不足等の問題はなく適正であった。

特殊肥料は、生産事業場 7 か所に立入り、品質表示義務のある銘柄を収去し、表示成分等の分析を行った。また生産事業所 1 か所（加須市）については、生産物がなかったため聞き取り調査のみを実施した。

ア 月別立入検査成績

令和 年.月	立 入 事 業 場 数	収 去 件 数				販 売 事 業 場	計	備 考 (立入事業場の所在地)
		生産事業場			計			
		知事 登録	指定 配合	特殊 肥料				
4. 5	2	1		1		2	久喜市、三芳町	
4. 6	1	1				1	神川町	
4. 7	2	1		1		2	*加須市、朝霞市	
4. 10	1			1		1	川越市	
4. 11	3			4		4	入間市、深谷市（2）	
4. 12	1	2				2	横瀬町	
計	10	5		7		12		

*加須市の生産事業所について聞き取り調査のみ実施。

イ 普通肥料の検査

(ア) 検査標品点数及び対象数量

	生産事業場		販売 事業場	備 考
	知事登録肥料	指定配合肥料		
検査標品点数	5	0	0	
不合格点数	0	0	0	
検査対象数量(t)	2	0	0	
保証票検査等に 係る違反点数	0	0	0	

(イ) 分析検査成績

a 種類別検査成績

肥料の種類	検査標品点数	不合格点数	不合格率(%)
混合有機質肥料	1	0	0
豆腐かす乾燥肥料	1	0	0
食品残さ加工肥料	1	0	0
消石灰	2	0	0
計	5	0	0

b 成分別検査成績

検査成分	検査標品点数	不合格点数	不合格率(%)
窒素全量	3	0	0
りん酸全量	1	0	0
加里全量	2	0	0
アルカリ分	2	0	0
カドミウム	1	0	0
ひ素	1	0	0
油分	1	0	0
計	11	0	0

(ウ) 重量検査

肥料の種類	検査点数(銘柄数)	不合格点数	不合格率(%)
消石灰	20(2)	0	0
混合有機質肥料	10(1)	0	0
豆腐かす乾燥肥料	10(1)	0	0
食品残さ加工肥料	10(1)	0	0
計	50(5)	0	0

ウ 特殊肥料の検査

(ア) 検査標品点数及び対象数量

	生産事業場	備考
検査標品点数	7	
不合格点数	0	
検査対象数量(t)	58	

(イ) 分析検査成績

a 種類別検査成績

指定名	検査標品点数	不合格点数
堆肥	7	0
計	7	0

b 成分分析調査成績

分析成分	分析成分点数	不合格点数
水分	7	0
窒素全量	7	0
りん酸全量	7	0
加里全量	7	0
石灰全量	7	0
亜鉛全量	0	0
銅全量	0	0
炭素窒素比	7	0
計	42	0

(ウ) 重量検査

肥料の種類	検査点数（銘柄数）	不合格点数	不合格率（％）
堆肥	0（0）	0	0
計	0（0）	0	0

エ 検査結果の公表（県報掲載状況）

公表年月日	検査点数（銘柄数）			不合格点数			保証票 検査等 に係る 違反数
	普通 肥料	指定 配合	特殊 肥料	普通 肥料	指定 配合	特殊 肥料	
R4.12.6	3	0	0	0	0	0	0
R5.3.3	0	0	2	0	0	0	0
R5.3.24	2	0	0	0	0	0	0
R5.6.2	0	0	5	0	0	0	0
計	5	0	7	0	0	0	0

オ 肥料取締法違反の処分状況

(ア) 告発 該当なし

(イ) 注意等行政指導

- a 当センター検査に係るもの 該当なし
- b 他の検査機関から依頼されたもの 該当なし
- c 他の検査機関へ依頼したもの 該当なし

(2) 登録及び届出

今年度の知事登録普通肥料の申請及び届出件数は 46 件（前年度比+8）であった。新規登録件数は 2 件（前年度比±0）であり、肥料登録有効期間延長（更新）申請が 13 件（前年度比-14）であった。書替申請 4 件（前年度比+4）であり、再交付申請 0 件（前年度比±0）、変更等届出が 19 件（前年度比+13）、登録失効届出は 8 件（前年度比+5）であった。

指定混合肥料の各届出は 4 件（前年度比+4）であった。

特殊肥料関係の各届出は計 40 件（前年度比+4）であった。

肥料販売関係の届出は、208 件（新規 34・変更 143・廃止 28・その他 3）であった。

令和 5 年 3 月末現在、生産業者数は知事登録普通肥料 32 業者・指定混合肥料 11 業者・特殊肥料 368 業者であり、のべ合計 411 業者となっている。また、肥料の有効銘柄数は、知事登録普通肥料 74 銘柄・指定混合肥料 23 銘柄・特殊肥料 478 銘柄、合計 575 銘柄となっている。

ア 肥料の種類別新規登録件数

肥料の種類	件数
なたね油かす及びその粉末	1
乾燥菌体肥料	1
計	2

イ 肥料の種類別登録更新件数

肥料の種類	件数
消石灰	6
魚かす粉末	1
米ぬか油かす及びその粉末	1
乾燥菌体肥料	3
混合有機質肥料	1
炭酸カルシウム肥料	1
計	13

ウ 肥料の種類別失効件数

肥料の種類	件数
混合有機質肥料	2
副産動物質肥料	2
消石灰	2
生石灰	1
炭酸カルシウム肥料	1
計	8

エ 指定混合肥料の新規届出件数

肥料の種類	件数
土壌改良資材等入り指定混合肥料	1
計	1

オ 特殊肥料の種類別新規届出件数

肥料の種類	件数
堆肥	10
牛ふん	(4)
豚ふん	(1)
家きんふん	(2)
生ごみ	(1)
その他	(2)
混合特殊肥料	2
計	12

カ 知事登録普通肥料の種類別有効登録件数
(令和5年3月31日現在)

肥料の種類	有効登録数	備考	
		R3年度	R2年度
魚かす粉末	8	8	8
魚節煮かす	2	2	2
肉かす粉末	1	1	2
肉骨粉	0	0	1
蒸製骨粉	0	0	0
なたね油かす及びその粉末	3	2	2
ごま油かす及びその粉末	0	0	0
米ぬか油かす及びその粉末	3	3	3
ひまし油かす及びその粉末	1	1	1
豆腐かす乾燥肥料	1	1	0
加工家きんふん肥料	3	3	3
副産植物質肥料	2	2	2
乾燥菌体肥料	12	11	11
副産動物質肥料	3	5	5
混合有機質肥料	12	14	14
*食品残さ加工肥料	1	1	-
化成肥料	0	0	0
配合肥料	2	2	2
生石灰	3	4	4
消石灰	13	15	15
炭酸カルシウム肥料	3	4	4
副産石灰肥料	1	1	2
計	74	80	81

キ 特殊肥料の指定名別有効届出数
(令和5年3月31日現在)

指定名	届出数
米ぬか	5
くず大豆及びその粉末	1
草木灰	3
骨炭粉末	1
動物の排せつ物	15
牛ふん	(1)
豚ふん	(1)
家きんふん	(13)
動物の排せつ物の燃焼灰	3
家きんふん	(3)
堆肥	429
牛ふん	(123)
豚ふん	(49)
家きんふん	(46)
馬ふん	(5)
生ごみ	(47)
樹皮	(3)
草木質系(樹皮以外)	(70)
その他	(86)
発泡消火剤製造かす	3
貝殻肥料	5
貝化石粉末	1
カルシウム肥料	7
混合特殊肥料	5
計	478

* 「食品残さ加工肥料」は令和2年12月1日に施行された告示（農水省告示第2126号）により新たに追加された肥料の種類であるため令和2年度は（-）表示とした。

ク 各種申請・届出の処理状況

申請・届出の種類	件数	備考
肥料登録申請	2	アのとおり
肥料登録有効期間更新申請	13	イのとおり
肥料登録事項変更届	19	代表者の変更
肥料登録証書替交付申請	4	会社名の変更
肥料登録証再交付申請	0	
肥料登録失効届	8	ウのとおり
指定混合肥料生産業者届	1	土壌改良資材等入り指定混合肥料
指定混合肥料生産業者届出事項変更届	3	代表者の変更
指定混合肥料生産事業廃止届	0	
特殊肥料生産業者届	12	オのとおり（法人11、個人1）
特殊肥料生産業者届出事項変更届	12	代表者4、住所1、原料3、事業場2、会社名2
特殊肥料生産事業廃止届	16	堆肥（法人5、個人11）
肥料販売業務開始届	34	法人26、個人8
肥料販売業務開始届出事項変更届	143	事業所113、代表者20、その他10
肥料販売業務廃止届	28	法人13、個人15
その他の届出	3	肥料販売届出受理の証明
計	298	

※件数は、申請書、届出書の件数

ケ 肥料生産業者及び販売業者数（令和5年3月31日現在）

区分	業者数	有効銘柄数等	
生産業者	普通肥料生産業者	32	74
	指定混合肥料生産業者	11	23
	特殊肥料生産業者	368	478
	計	411	575
販売業者	農協系	20	（うち生産を兼ねるもの 0）
	商系	1,242	（ ” 391）
	計	1,262	—

(3) 調査事業等

肥料行政の推進や肥料の安定供給に必要な肥料の生産・流通の現状を把握するため、肥料流通実態調査事業による肥料の生産量及び流通量の調査を行った。

ア 肥料生産量調査

(ア) 目的

埼玉県知事登録及び届出肥料の生産量の実態を把握する。

(イ) 調査方法

埼玉県知事登録のある普通肥料生産業者と埼玉県知事に届出をした指定配合肥料生産業者及び特殊肥料生産業者を対象として、令和4年1月から令和4年12月までの肥料生産量の調査を実施した。

対象とした肥料生産業者数及び肥料の銘柄数は以下のとおり。

業者の種類	業者数	対象となる肥料の銘柄数
知事登録普通肥料生産業者	34	83
知事届出指定配合肥料生産業者	10	19
特殊肥料生産業者	311	411

(ウ) 調査結果の概要

令和4年度の知事登録肥料および知事届出の指定混合肥料の生産量は、14,015トン（対前年比97%）で前年より僅かに減少した。乾燥菌体肥料の生産が減少した（同79%）ほか消石灰（同96%）、生石灰（同43%）が減少した。逆に、混合有機質肥料（同138%）、副産石灰肥料（同124%）の生産が増加した（表1）。

特殊肥料の生産量は84,394トン（同97%）で僅かに減少した。動物の排せつ物（家きんふん（同5%））が大きく減少した。生産量の多くを占める堆肥は83,296トン（同98%）と僅かな減少であったが、全体の生産量に影響した。堆肥の中では、牛ふん堆肥（同79%）の減少の影響が大きかった。（表2）

表1 埼玉県知事登録及び届出の普通肥料生産量

肥料の種類	生産量(トン)			令和4年払出量(トン)			調査対象登録 肥料銘柄数 [生産実績のあ ったもの]
	令和 4年 (トン)	令和 3年 (トン)	対前 年比 (%)	国内向 製品 (トン)	原料用 (トン)	その他 (トン)	
魚かす粉末	8	0	-	8	0	0	8[1]
魚節煮かす	58	44	132	54	4	0	2[2]
肉かす粉末	0	4	0	0	0	0	1[0]
食品残さ加工肥料	5	0	-	5	0	0	1[1]
豆腐かすの乾燥肥料	0	0	-	0	0	0	1[1]
なたね油かす及びその粉末	1,319	1,332	99	852	707	180	2[2]
米ぬか油かす及びその粉末	4,296	4,258	101	2,107	2,189	500	3[2]
ひまし油かす及びその粉末	22	64	34	40	0	0	1[1]
加工家きんふん肥料	0	0	-	0	0	0	3[0]
副産植物質肥料	0	0	-	0	0	0	2[0]
乾燥菌体肥料	1,838	2,316	79	114	1,724	0	11[5]
副産動物質肥料	0	0	-	0	0	0	3[0]
混合有機質肥料	604	436	138	229	335	55	13[7]
配合肥料	20	4	454	0	20	0	2[2]
生石灰	87	203	43	87	0	0	4[2]
消石灰	4,484	4,685	96	4,154	0	0	15[9]
炭酸カルシウム肥料	655	591	111	655	0	0	4[1]
副産石灰肥料	555	447	124	632	0	113	1[1]
指定混合肥料	64	52	123	64	0	0	18[4]
計	14,015	14,437	97	9,001	4,979	848	95[41]

注) 1 普通肥料の生産量には、飼料用・工業用等のその他の区分のものは含めていない。

2 生産量と払出量の差は在庫や昨年生産品の出荷である。

3 生産量・払出量は肥料の種類ごとに四捨五入しているので、種類ごとの総和が、計に合わないことがある。

表2 埼玉県知事届出の特殊肥料生産量

特殊肥料の種類	令和4年 (トン)	令和3年 (トン)	対前年比 (%)	調査対象 有効届出数 [生産実績あったもの]
米ぬか	937	540	173	5[3]
くず大豆及びその粉末	1	3	47	1[1]
草木灰	0	0	-	3[0]
骨炭粉末	0	0	-	1[0]
動物の排せつ物	86	1,865	5	15[4]
(牛ふん)	(2)	(2)	(100)	(1[1])
(鶏ふん)	(0)	(0)	(-)	(1[0])
(豚ふん)	(0)	(0)	(-)	(1[0])
(家きんふん)	(84)	(1,863)	(5)	(12[3])
動物の排せつ物の燃焼灰	17	7	243	3[2]
(家きんふん)	(17)	(7)	(243)	(3[2])
堆肥	83,296	84,867	98	435[184]
牛ふん堆肥	(24,828)	(31,316)	(79)	(130[60])
豚ふん堆肥	(9,070)	(10,542)	(86)	(47[19])
鶏ふん堆肥	(14,242)	(10,072)	(141)	(35[12])
家きんふん堆肥	(6,454)	(6,143)	(105)	(10[5])
馬ふん堆肥	(26)	(520)	(5)	(5[1])
食品残さ	(2,214)	(2,452)	(90)	(49[12])
草木質系	(20,016)	(16,888)	(119)	(71[30])
その他	(6,447)	(6,934)	(93)	(88[45])
発泡消火剤製造かす	0	0	-	3[0]
貝殻肥料	0	0	-	5[0]
貝化石粉末	0	0	-	1[0]
カルシウム肥料	3	2.4	114	7[3]
混合特殊肥料	53	-	-	4[4]
計	84,394	87,285	97	484[201]

- 注) 1 特殊肥料の生産量には、飼料用・工業用等のその他の区分のものは含めていない。
2 特殊肥料の堆肥の中の区分は、それぞれ全体の50%を占める原料により便宜的に区分けした。
3 生産量は特殊肥料の種類ごとに四捨五入しているため、種類ごとの総和が、計に合わないことがある。

イ 肥料流通量調査

(ア) 目的

埼玉県内における化学肥料、有機質肥料等の流通量を把握し、効率的な立入検査の実施や、需要に応じた肥料の生産指導等に活用する。また、農家への肥料の安定供給や農業関係機関への資料としても利用する。

(イ) 調査方法

埼玉県知事に届出のある肥料販売業者のうち、全肥商連・埼玉県部会の会員（卸売業者）から 26 件、県内の肥料メーカーから 12 件、JA全農さいたま、ホームセンター等（量販店）、ネット販売業者から 48 件を選定し、令和 3 肥料年度（令和 3 年 7 月～令和 4 年 6 月）における肥料販売量について調査を実施した。

このうち 58 件の業者から回答を得た（回答率 67.4%）。

(ウ) 調査結果の概要

令和 3 肥料年度の肥料流通量は 65,887 トンで、前年度比 71.5.%と減少した（表 4）。

令和 2 肥料年度と比較し、成分量では窒素肥料（前年度比 104%）、りん酸肥料（同 100%）、加里肥料（同 98%）はいずれも大きな違いは無かった（表 3）。

複合肥料、石灰質肥料も販売量はほぼ前年並みであり、有機質肥料は前年度比 141%と大きく増加したが、特殊肥料は前年度比 41.6%と大きく減少し、流通量全体の減少に大きく影響した（表 4）。

肥料流通量のシェアを全肥商連、全農、肥料メーカー、量販店等に分類したところ、全肥商連 5.9%、全農 46.7%、肥料メーカー 2.4%、量販店等 45.0%となった。さらに量販店等を細分化したところ、ホームセンター 40.1%、ドラッグストア 1.1%、その他 3.8%となり、本県の肥料流通は全農とホームセンターが中心であった（図 3）。

表3 令和3肥料年度 肥料販売量

(取り扱い実数、単位：トン)

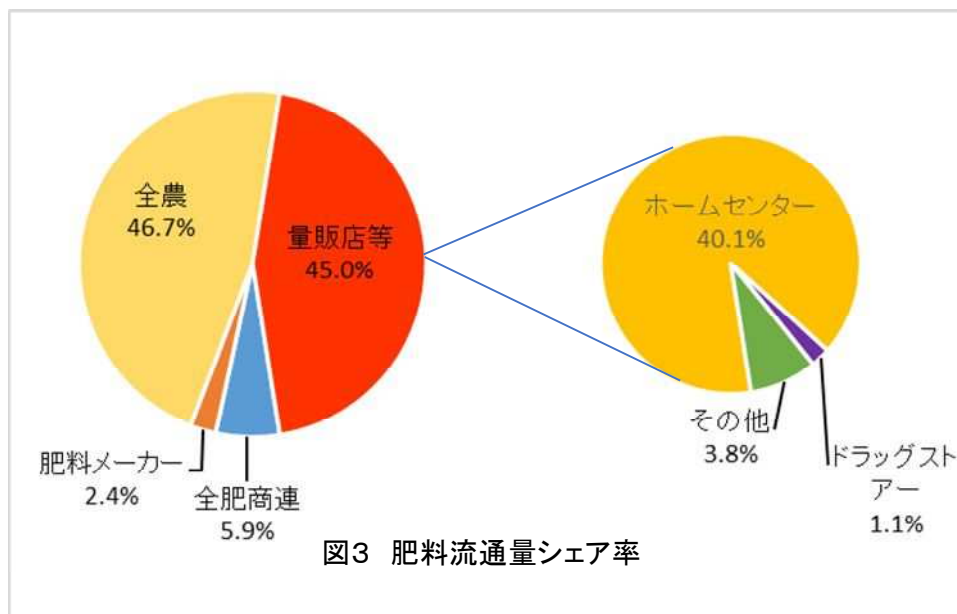
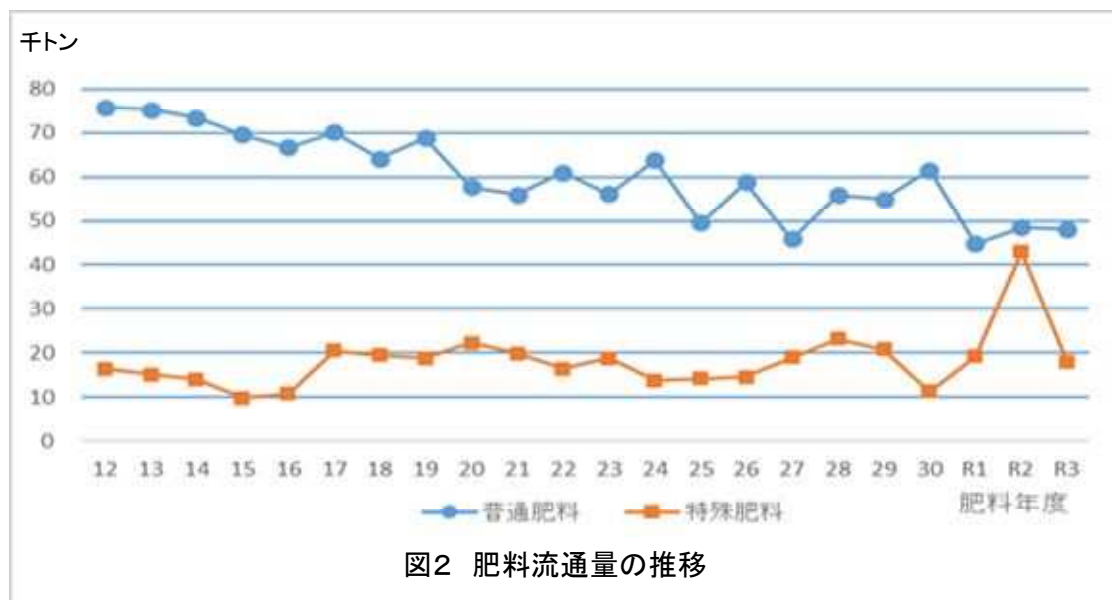
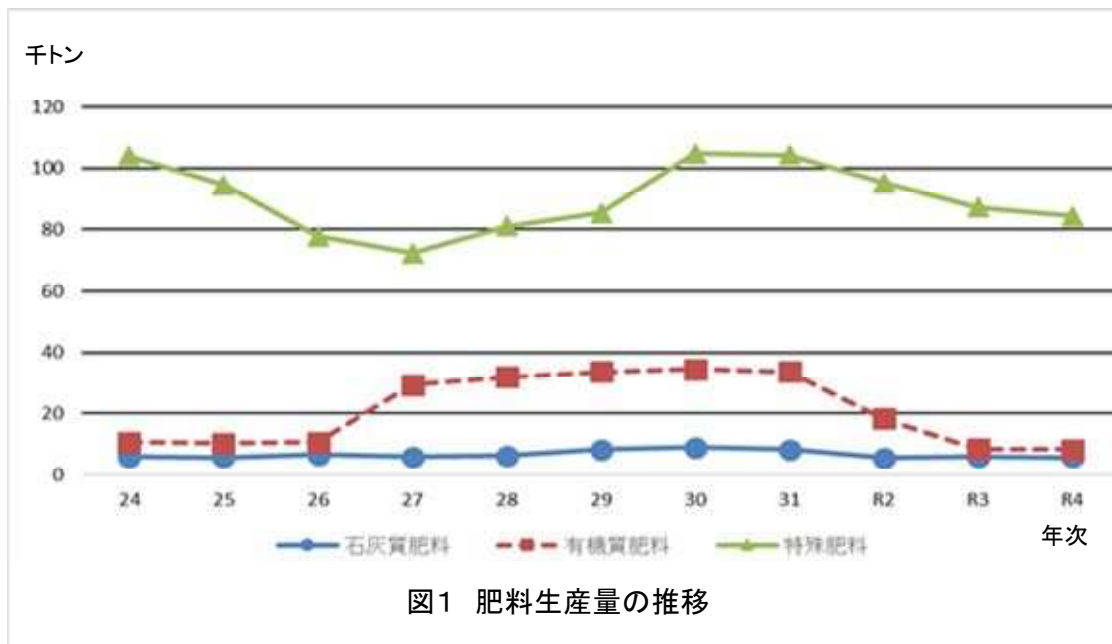
肥料の種類			販売実数(トン)	販売成分量(トン)			R3肥料年度 平均保証成分(%)		
				R3肥料年度	R2肥料年度 A	R2肥料年度 B	前年比 A/B%	窒素	りん酸
窒 素 肥 料	単 肥	硫酸アンモニア	283	59	49	120	20.9		
		塩化アンモニア	50	12	13	95	25.0		
		硝酸アンモニア	0	0	1	0	0.0		
		尿素	239	110	80	137	46.0		
		石灰窒素	1089	218	181	121	20.0		
		その他	101	32	23	137	31.8		
		小計	1,761	431	347	124			
	複 合	高度化成肥料		2,366	2,257	105	12.9		
		普通化成肥料		465	488	95	8.5		
		NK化成肥料		113	99	114	16.8		
		配合肥料 (うち粒状配合)		881	868	102	13.1		
		その他		56	67	85	12.1		
		その他		84	102	82	9.6		
		小計		3,909	3,815	102			
	合計		4,340	4,162	104				
り ん 酸 肥 料	単 肥	過りん酸石灰	115	20	20	99		17.5	
		重過りん酸石灰	23	9	8	112		37.3	
		熔成りん肥	412	81	95	86		19.6	
		加工りん酸肥料	12	2	0	621		18.0	
		その他	26	24	21	116		16.1	
		小計	588	136	144	95			
	複 合	高度化成肥料		2,172	2,129	102		12.2	
		普通化成肥料		409	424	96		7.4	
		NK化成肥料		2	2	125		0.3	
		配合肥料 (うち粒状配合)		663	665	100		8.6	
		その他		34	43	79		8.9	
		その他		76	91	83		8.1	
		小計		3,322	3,311	100			
		合計		3,458	3,455	100			
加 里 肥 料	単 肥	硫酸加里	10	5	21	24			50.3
		塩化加里	19	11	11	104			59.9
		その他	357	72	76	94			20.1
		小計	386	88	107	82			
	複 合	高度化成肥料		2,136	2,096	102			11.9
		普通化成肥料		419	434	97			7.6
		NK化成肥料		112	98	114			16.7
		配合肥料 (うち粒状配合)		635	647	98			8.8
		その他		29	37	77			10.2
		その他		79	144	55			8.3
		小計		3,381	3,419	99			
		合計		3,469	3,527	98			
	複 合 肥 料	高度化成肥料	16,252						
		普通化成肥料	5,487						
NK化成肥料		671							
配合肥料 (うち粒状配合)		7,342							
その他		277							
その他		854							
	合計	30,606							
石 灰 ・ け い 酸 肥 料	生石灰	964							
	消石灰	1,721							
	炭酸カルシウム	5,697							
	副産石灰肥料	808							
	混合石灰肥料	71							
	貝化石肥料	383							
	鋳さい珪酸質肥料	1,398							
	その他	295							
	合計	11,337							
有 機 質 肥 料	植物油かす類	752							
	魚粉類	38							
	骨粉類	70							
	その他	2,085							
	合計	2,945							
そ の 他 普 通 肥 料	苦土・マンガン質	248							
	その他肥料	43							
	合計	291							
特 殊 肥 料		17,973							
肥 料 合 計		65,887							

販売実数、販売成分量は、肥料の種類の内訳ごとに四捨五入しているため、内訳の計が合計に合わない部分がある。

表4 埼玉県内の肥料販売量の推移

(取り扱い実数、単位：トン)

年 度 肥料の種類等	25肥年	26肥年	27肥年	28肥年	29肥年	30肥年	R元肥年	R2肥年	R3肥年	R3/元比 %
硫 安	425	392	379	391	372	249	194	236	283	119.6
尿 素	248	187	225	237	50	151	148	175	239	136.7
塩 安	42	47	46	49	1	43	37	52	50	95.3
硝 安	4	3	1	2	162	2	1	2	0	0.0
石灰窒素	1,073	857	948	1,354	832	980	630	894	1,089	121.7
その他窒素肥料	94	103	160	90	76	37	76	67	101	150.5
窒素肥料合計	1,887	1,590	1,759	2,123	1,493	1,462	1,086	1,426	1,761	123.5
過りん酸石灰	300	242	215	185	136	138	116	115	115	99.6
重過りん酸石灰	70	40	36	30	25	18	19	21	23	108.0
熔成りん肥	13	21	22	550	484	375	402	480	412	85.8
加工りん酸肥料	37	38	28	10	1	1	1	1	12	1,276.6
その他りん酸肥料	127	137	128	176	43	142	134	91	26	28.5
りん酸肥料合計	1,149	973	940	951	689	674	672	709	588	82.9
塩化加里	30	28	28	28	29	22	12	18	10	56.6
硫酸加里	47	44	31	36	25	25	27	41	19	46.3
その他加里肥料	288	221	258	255	285	333	323	382	357	93.6
加里肥料合計	365	294	317	319	339	380	362	440	386	87.7
高度化成肥料 (内 有機入り)	16,657 (862)	17,316 (901)	15,815 (1,016)	19,103 (1,625)	16,101 (1,309)	15,496 (984)	15,766 (1,083)	15,810 (1,408)	16,252 (979)	102.8 69.5
普通化成肥料 (内 有機入り)	6,089 (2,133)	6,039 (2,462)	5,715 (2,093)	6,670 (2,719)	5,650 (2,401)	5,437 (2,083)	5,214 (2,222)	5,925 (991)	5,487 (3,463)	92.6 349.4
NK化成肥料	859	827	699	1,141	414	1,171	874	587	671	114.3
配合肥料 (内 有機入り)	6,379 (4,741)	6,236 (4,757)	6,013 (4,768)	7,287 (5,473)	6,672 (4,911)	6,790 (4,744)	7,103 (4,828)	7,386 (4,950)	7,342 (4,920)	99.4 99.4
(内 粒状配合肥料)	(138)	(85)	(35)	(111)	(106)	(298)	(425)	(346)	(277)	80.0
その他複合肥料 (緩効性肥料)	1,187 (5,426)	1,243 (5,930)	894 (5,840)	1,176 (5,948)	1,303 (6,131)	842 (6,594)	764 (6,691)	1,141 (6,960)	854 (8,420)	74.8 121.0
複合肥料合計	31,172	31,661	29,136	35,377	30,140	29,736	29,721	30,849	30,606	99.2
生石灰	1,228	1,022	1,052	1,092	1,042	1,018	1,007	945	964	102.0
消石灰	2,103	1,946	2,044	2,501	2,072	1,826	1,816	1,574	1,721	109.3
炭酸カルシウム	4,942	5,543	5,621	7,476	6,149	5,856	5,584	5,843	5,697	97.5
副産石灰肥料	399	380	398	391	138	134	162	488	808	165.6
混合石灰肥料	346	290	273	257	242	181	191	181	71	39.0
貝化石肥料	679	447	566	797	766	8,205	667	587	383	65.2
けい酸質肥料	1,357	1,369	1,303	1,653	1,502	1,605	1,637	1,869	1,398	74.8
その他石灰質肥料	1,239	933	930	301	220	75	297	244	295	120.9
石灰質肥料合計	12,434	11,931	12,187	14,468	12,131	18,900	11,361	11,731	11,337	96.6
植物油かす (内 なたね油かす)	716 (688)	870 (849)	835 (818)	908 (812)	876 (629)	696 (686)	773 (569)	1,634 (925)	752 (741)	46.0 80.1
魚粉類	42	46	51	50	41	35	39	37	38	103.2
骨粉類	9	23	23	132	135	76	79	76	70	91.8
その他有機質肥料	203	334	269	67	96	413	391	340	2,085	613.7
有機質肥料合計	976	1,277	1,178	1,157	1,148	1,220	1,282	2,087	2,945	141.1
苦土肥料	755	180	298	200	308	296	245	185	247	133.3
マンガン肥料	0	0	0	3	1	2	1	1	1	101.7
おでい肥料	602	61	51	8,837	8,860	8,874	94	1,695	43	2.5
たい肥	11,590	14,117	15,882	18,163	18,806	9,923	17,020	42,842	17,813	41.6
動物の排せつ物	33	232	67	1,628	308	25	274	18	22	125.3
その他特殊肥料	2,578	2,310	2,473	3,389	2,323	1,397	2,032	162	137	84.5
特殊肥料合計	14,269	16,884	18,910	23,180	21,437	11,345	19,326	43,023	17,973	41.8
肥料実数総計	63,766	64,853	64,778	86,615	76,546	72,889	64,150	92,146	65,887	71.5



(4) 畜政推進事業

畜産安全課の依頼により、特殊肥料の生産届出を促進する目的で、各家畜保健衛生所より推薦された農家の堆肥成分を分析し、結果を報告した。令和4年度は10件の分析を行った。

表5 令和4年度堆肥分析結果

農家	畜種等	分析項目	窒素全量	リン酸全量	加里全量	銅全量	亜鉛全量	石灰全量	炭素窒素比	電気伝導度 (dS/m)	水分含有量 (%)
		区分	(%)	(%)	(%)	(mg/kg)	(mg/kg)	(%)			
A	採卵鶏	現物当たり	2.8	3.8	2.6	31.2	299.3	15.6	8	6.1	12.5
		乾物当たり	3.2	4.3	2.9	35.7	342.2	17.8		—	—
B	乳牛	現物当たり	1.4	1.2	3.9	27.6	139.7	2.2	15	10.9	39.1
		乾物当たり	2.3	1.9	6.3	45.3	229.4	3.7		—	—
C	乳牛	現物当たり	2.2	2.1	4.3	38.8	279.9	3.9	14	8.7	21.1
		乾物当たり	2.8	2.6	5.5	49.3	354.9	4.9		—	—
D	乳牛	現物当たり	1.6	0.7	1.8	32.9	127.0	2.0	13	3.6	34.7
		乾物当たり	2.5	1.1	2.8	50.4	194.6	3.0		—	—
E	乳牛	現物当たり	0.7	0.7	0.9	12.8	93.0	1.3	13	5.5	74.2
		乾物当たり	2.8	2.7	3.6	49.4	359.7	4.9		—	—
F	乳牛	現物当たり	1.5	0.9	4.4	27.7	175.4	2.0	15	14.1	39.5
		乾物当たり	2.5	1.5	7.2	45.8	289.7	3.2		—	—
G	乳牛	現物当たり	1.0	0.7	0.8	10.4	98.8	1.2	11	6.3	72.0
		乾物当たり	3.7	2.6	2.9	37.2	353.0	4.3		—	—
H	乳牛	現物当たり	2.0	1.4	2.6	36.6	200.4	2.3	13	7.8	28.5
		乾物当たり	2.8	2.0	3.7	51.2	280.1	3.2		—	—
I	肉牛	現物当たり	1.1	1.3	3.0	15.1	118.4	1.5	18	10.1	47.5
		乾物当たり	2.0	2.4	5.7	28.7	225.4	2.8		—	—
J	肉牛	現物当たり	1.3	1.6	2.1	12.6	100.2	0.8	16	9.2	46.3
		乾物当たり	2.4	3.0	3.9	23.4	186.7	1.5		—	—